

hinatabokko.

VOL.259 | JUNE 01 2026

麦久保園 広報誌 「ひなたぼっこ」



● 施設に
ごりぎ
様マル
たマ
つな
りカ
フエ

● TOPIC
新年度のご挨拶
事例研究発表

日頃より麦久保園の運営に対し、ご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

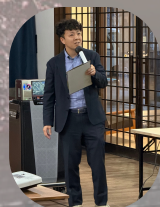
私事ではございますが、平成28年4月1日に施設長へ着任して以来、10年の節目を迎えることとなりました。
この間、多くの皆様のご支援と職員の協力に支えられ、当園は一步步安定した経営体質へと成長してまいりました。

施設サービス方針の明確化やスタッフブックの作成など、組織づくりの基盤整備に取り組み、職員教育の充実を図ってまいりました。また、平成31年4月からは外国人材の受入れを開始し、現在は在留資格介護職員7名（介護福祉士）、特定技能職員2名、永住者2名、留学生1名が在籍し、多様な人材が活躍しております。

さらに、介護リフトや見守りセンサー、眠りSCANなどのデジタル機器の導入を進め、利用者様の安全確保と職員の負担軽減に努めてまいりました。経営面では、赤字体質からの脱却を図るとともに、将来を見据えた取り組みとして、社会福祉連携推進法人「WTBESE（ワットベース）」の設立に参画いたしました。

こうした事業継続に向けた挑戦と見直しを重ねてきた中で、令和8年度は原点に立ち返り、安定的にサービスの質を守るため、「業務の標準化」「身だしなみの徹底」「清潔感の維持向上」を重点目標として掲げております。
今必要なサービスと、継続すべきサービスの質を職員一人ひとりが主体的に考える機会を重要視しながら、組織力のさらなる向上に努めてまいります。
本年度も変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

理事長・施設長 窪島裕也



ご利用者様・ご家族様 アンケート結果より

日頃より、特別養護老人ホーム 麦久保園の運営に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。昨年実施いたしました「令和7年度 アンケート調査」につきまして、貴重なご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。

皆様からのお声を真摯に受け止め、より良い施設づくりに邁進してまいります。



ご家族様アンケートより

【評価いただいた点】

総合満足度において、多くの方から高い評価をいただきました。特に「職員の丁寧な対応」「親身な認知症ケア」「迅速・こまめな連絡」に温かいお言葉を多数頂戴しております。「安心して任せられる」という皆様のお声は、職員一同にとって何よりの励みとなります。

【ご要望・ご意見】

- ・一部の事務職員や相談員の言葉遣いがきついことや、挨拶がないこと。
- ・相談員不在時の対応が不明確で、情報共有に不安を感じることに。
- ・面会機会が限られる中、日常の様子（食事やレクリエーション等）をもっと知りたい。

【改善・取り組み】

窓口での言葉遣いや挨拶、情報共有体制に関するご指摘を真摯に受け止め、職員研修の実施と共有ルールの改善を図りました。また、面会機会を増やすため、これまで午後のみとしていた面会時間を、午前中も可能となるよう拡大いたしました。

なお、皆様の日常のご様子につきましては、面会時やサービス担当者会議、家族懇談会などを通して、より丁寧にお伝えしてまいりたいと考えております。



ご利用者様アンケートより

【評価いただいた点】

食事や生活介助の満足度において、昨年度をさらに上回る高評価をいただきました。「食事が美味しく楽しみ」「職員が優しく癒やされる」「ここは人生の楽園です」といった、大変嬉しく、ありがたいお言葉を多数いただいております。麦久保園を「ご自身の安らげる居場所」として感じていただけていること、職員一同深く感謝申し上げます。

【ご要望・ご意見】

- ・部屋に入る時にノックがない、カーテンを無言で開けるなど、プライバシーの配慮が欠ける時がある。
- ・一部の職員同士の言葉遣い（フランクすぎる言葉）が気になる。
- ・たまには外の空気を吸いたい、ドライブや散歩に行きたい。

【改善・取り組み】

日々、人権擁護・サービスマナー委員会を中心に職員教育を行っております。改めて入室時のノックや丁寧な言葉遣いの徹底など、さらなるサービスマナーの向上に努めてまいります。また、今年度もご利用者様のご希望に沿った外出機会をさらに増やせるよう、具体的な計画を進めております。

福信会 令和8年度経営重点項目

1) サービス・人材育成

- ・基本的サービスの遵守
- ・ICTを活用した業務改善の検証及びノーリフティングケアの推進
- ・教育プログラムの実践と定着

2) 事業推進

- ・加算、補助金、事業収入の安定的な確保
- ・BCPの見直しと強化
- ・WTBASEとの事業連動の深化

麦久保園 令和8年重点目標

1. 身だしなみの徹底(職員・利用者双方)

- ・スタッフブックを基本とし、相手がどう感じるかを意識する
- ・利用者の整容支援の徹底(爪切り、整髪、目ヤニ、髭剃り、衣類の清潔保持)

2. 利用者・家族にとっての“見える清潔感”の向上

- ・来園者などが感じる第一印象の改善
- ・匂い・音・物が整った空間づくり

令和8年度 行事計画

4月	5月	6月	7月
子供神輿 	神社仏閣巡り	お花見ハイク うなぎの日	七夕会 折立盆踊り 
8月	9月	10月	11月
夕涼み会	敬老の集い／小さな秋祭り 	ハロウィンパーティー スポーツレクリエーション	あきる野市民文化祭 神社仏閣巡り
12月	1月	2月	3月
クリスマスパーティー 	新年会 初詣 書初め 	節分	ひな祭り フルーツフェス 

にぎりたて マルシェ

開園30周年記念企画 にぎりたてマルシェを開催しました！

2/20 金

麦久保園

1F多目的ホール

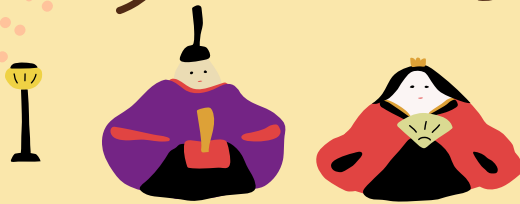


麦久保園開園30周年を記念して、『にぎりたてマルシェ』を開催しました。

当日は、ご利用者と職員が一緒に にぎりたてのおにぎりを楽しみながら、笑顔あふれるひとときを過ごしました。
お米の香りと手のぬくもりが感じられる、あたたかく和やかなイベントとなりました。

これからも日々の暮らしの中で、楽しみや喜びを感じていただける取り組みを大切にしていまいります。

麦久保園の



ひなまつり



3月3日、ひな祭りの行事を行いました。

園内にひな人形を飾り、春の訪れを感じながら、和やかな時間を過ごしました。
また、レクリエーションの一環として、簡単な運動会も実施し、
笑顔や応援の声が見られるひとときとなりました。
利用者の皆さんからは「きれいだね」といった声も聞かれ、
季節を感じながら楽しく過ごしていただけたようでした。





いちご狩り

に行ってきました。



当日は天候にも恵まれ、真っ赤に実ったいちごを前に、自然と笑顔がこぼれていました。
参加された皆さんは、それぞれお気に入りのいちごを選びながら、旬の味覚を楽しまれている様子でした。
「甘くておいしいね」といった声も聞かれ、和やかなひとときを過ごしました。

堀江ストロベリーファーム
東京都あきる野市二宮755

10:30	出発
10:40	堀江ファーム到着
11:00	いちご狩り 開始
11:45	帰園

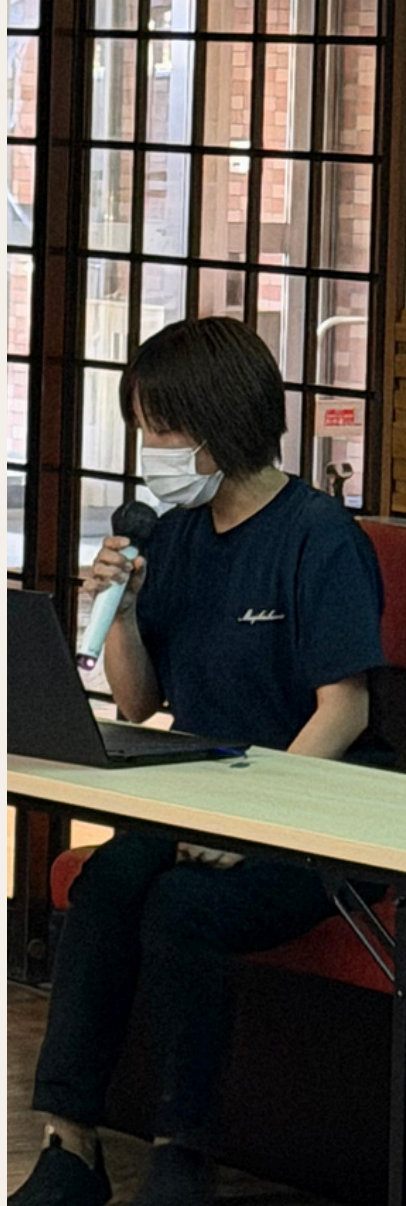
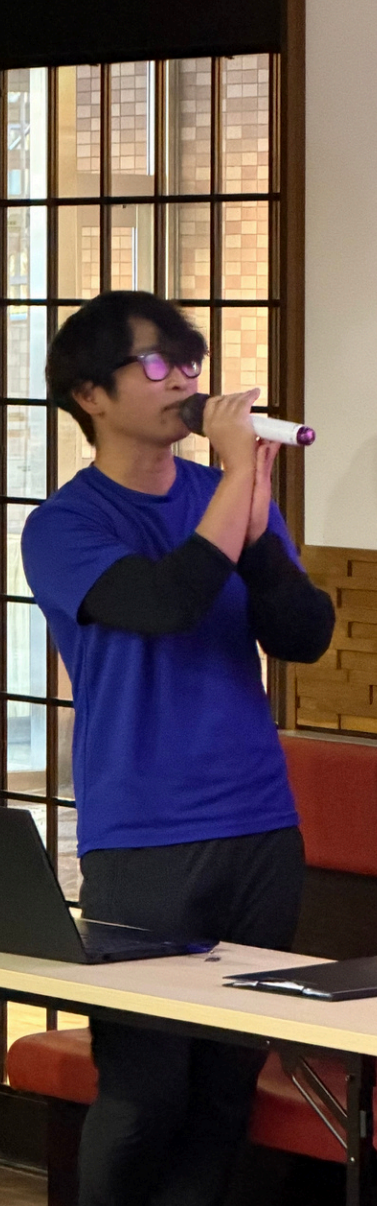


神社 仏閣 巡り

- 10:00 麦久保園 出発
 10:15 宝蔵寺 到着
 散策
 10:50 宝蔵寺 出発
 11:00 羽村市
 郷土資料館 到着
 見学
 11:50 羽村市
 郷土資料館 出発
 12:00 麦久保園 到着
 📍 宝蔵寺
 東京都あきる野市菅生263
 📍 羽村市郷土資料館
 東京都羽村市羽741

宝蔵寺・羽村市郷土博物館の見学に行ってきました。
 宝蔵寺では、歴史ある建物や落ち着いた境内の雰囲気に触れ、参加された皆さまも熱心に見学されていました。羽村市郷土博物館では、地域の歴史や昔の暮らしについて学び、懐かしそうに展示をご覧になる様子も見られました。
 参加者同士の会話も弾み、地域の歴史や文化に親しむ有意義な時間となりました。





第3回

事例研究発表会

各部署から日々の取り組みや実践事例が発表され、職員同士で学びを共有する機会となりました。

発表を通して新たな気づきや工夫を知ることができ、今後の支援や業務に活かしていく意識が高まりました。

会場では活発な意見交換も行われ、有意義な時間となりました。





オリカフェ



草花苑と合同で、地域貢献イベント「オリカフェ」を開催しました。
当日は地域の方々にもご参加いただき、にぎやかなひとときとなりました。
会場ではモルックを行い、子どもから高齢者まで世代を超えて楽しむ様子が見られました。
また、地域で人気のカフェFLORESさんにご協力いただき、その場で焼きたてのワッフルを提供していただきました。香ばしい香りとともに、出来たての味わいに笑顔が広がっていました。
参加された皆さんに喜んでいただける、温かい交流の機会となりました。



2025年6月オープンの FLORES（フローレス）。
あきる野市草花のワッフル・クレープ店です。
野菜やホイップクリームのクレープ、米粉使用のワッフルが絶品。
テイクアウトはもちろん、お洒落なカフェスペースでくつろぎのひと時を…。

【連絡先】

店舗：050-1025-2649

携帯：090-6470-4351

📍 東京都あきる野市草花2536-3



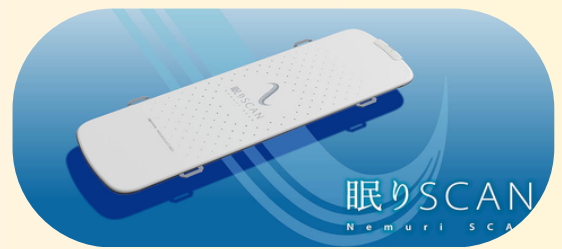
@FLORES_WAFFLEMANIA

次世代機器導入の紹介

エアマットレス



眠りSCAN



離床センサー付きベッド



介護がわかる つながる マルシェ



令和8年2月15日（日）日の出イオンモールで開催された「介護がわかる・つながるマルシェ」に参加しました。本イベントは、あきる野市・日の出町・檜原村の11法人が協同で企画しました。当日は、多くの地域の方々にご来場いただき、介護の仕事や施設の取り組みについて知っていただく貴重な機会となりました。メインステージでは、お笑い芸人のメイプル超合金・安藤なつさん（地元出身の介護福祉士）によるトークショーも行われ、介護に携わったご経験や、介護の大切さについてのお話を伺うことができました。会場は温かい雰囲気にもまれ、多くの来場者が真剣に耳を傾けていました。本イベントをきっかけに採用へとつながるご縁や、施設間交流の深化なども実感でき、介護人材不足が社会的課題となる中で、地域における交流と発信の大切さを改めて感じる機会となりました。今後も地域とのつながりを大切にしながら、介護の魅力を発信してまいります。



特別養護老人ホーム 麦久保園

@fukushinkai_tokyo

Instagram絶賛更新中！

麦久保園の日々の様子を発信していきます。

※ご入所時に個人情報取り扱いに同意をいただいた方のみの掲載です。



〒197-0802
東京都あきる野市草花2219
<https://www.mugikubo.jp/>

042-550-2201(代 表)
042-550-0806(相談員)
042-550-2273(採 用)